

1 部門目標

安全な麻酔管理を提供できるよう努めること
 他部門や手室のスタッフとコミュニケーションをとって、
 円滑な手術室運営を心がけること

2 業務体制・スタッフ

佐藤由美、吉田亜紀子、村松隆宏、蓑輪百合子の4名に加えて、
 熊切由美子先生、小金澤実由先生が入職してくれました。
 外勤スタッフとして、篠原先生、神山先生（千葉大学）に、
 引き続き協力していただきました。

3 業務実績

麻酔管理症例数

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
全身麻酔	1154	963	1061	1069
吸入麻酔	500	429	391	267
完全静脈麻酔	501	390	293	222
硬膜外併用 吸入麻酔	72	54	187	257
硬膜外併用 完全静脈麻酔	81	90	190	323
局所麻酔	241	257	311	313
脊髄硬膜外麻酔	228	242	283	280
硬膜外麻酔	0	5	8	8
脊髄くも膜下麻酔	13	10	18	23
その他	0	0	0	2
総計	1395	1220	1372	1382

4 1年間の総括

令和3年度は、村松隆宏先生が大学から着任して下さった1年となりました。令和4年度は、熊切由美子先生、小金澤実由先生が入職してくださいました。海浜幕張での新病院にむけて、強力なスタッフを得て、心強く、感謝しております。

海浜幕張での新病院の事業規模から、考えて、手術室内での麻酔業務だけではなく、術前のリスク評価を面談室で行ったり、積極的にICU回診に参加したりと、麻酔科医としてやるべき仕事も増えてくるのかと思います。

また、私個人は、令和4年3月から、青葉病院での麻酔業務や、ワークシェアリングに参加して、青葉病院でのお仕事の仕方を学ばせていただいております。千葉市の常勤スタッフのまま、他施設で学ばせていただける機会を得たというのは、ありがたいことだと感じております。

青葉病院の状況を少しだけ紹介させていただきますと、麻酔管理症例数は年間2200、青葉内部の常勤スタッフは、診療局長の鈴木弘人先生と麻酔科統括部長の中嶋和佳先生のお二人で、千葉大学麻酔科医局の若手、麻酔科派遣業者から支援を受けております。立地として、千葉大学附属病院のすぐ目の前にありますので、毎年、10名前後の初期研修医が所属しており、大学病院からの紹介患者様にも対応しております。(大学から、青葉病院で対処をお願いしますと委託され、サテライト業務と呼ばれています。)

ただ、勤務調整には、苦勞しており、他の麻酔科スタッフの、御理解、協力のもと、成り立っている状況です。

(文責 蓑輪百合子)

5 今後の目標

安全な麻酔管理を提供できるよう努めること

他部門や手室のスタッフとコミュニケーションをとって、

円滑な手術室運営を心がけること

今後とも、ご指導のほど、よろしく願いいたします。

最後に、運営方針の転換や、常勤スタッフの交代がありましても、その都度、ご助言をいただきまして、ありがとうございます。